



医療法人 起愛会 宇佐病院広報誌

ひだまり

2019.01.31 vol. 45

TAKE FREE

冬

病院理念

宇佐病院は自然を愛し、人を愛し、地域に根ざし、
精神保健・医療・福祉に貢献します。

基本方針

- ・ 緑と大気に包まれた心にゆとりのある精神科病院。
- ・ 明るく、温かい、愛の心を持つ医療の提供に努めます。
- ・ 全人的医療、包括医療、地域医療を目指します。
- ・ 患者様の権利擁護に努め、社会復帰への継続的な支援の提供を目指します。



病棟バスハイク



平成30年11月7日、2病棟バスハイクにて中津市の青の洞門へ紅葉見物に行っていました。岩肌に見える紅葉は耶馬溪の紅葉のようにきれいでした。外食に土産物屋でのアイスと食欲の秋も満喫していただき、皆さん、自然と笑顔がこぼれていました。



作品展・こころとからだの健康フェスティバル

平成30年11月11日、こころとからだの支援センターにて、こころとからだの健康フェスティバルが開催されました。当院の患者様も日頃の作業療法での作品を出展し、他の施設や病院の方の作品もゆっくり見ることができ、楽しい一日を過ごしていただきました。



もちつき



平成31年1月9日、当院にて餅つき大会を行いました。

患者様よりつき手を募ると、我こそはとたくさんの方が手を挙げ、盛り上がりました。病棟で少しふらつくこともある患者様が、杵を持つと力強くふり下すことができ、季節の行事の大切さを感じました。



5S活動第3クール発表会を開催!!

平成30年10月31日（水曜日）、宇佐病院5S活動第3クールの発表会を行いました。平成28年10月、患者様のサービス向上を目的にキックオフした5S活動も今回の発表で2年が経過。今回はその集大成として1年間の活動の発表会を行いました。

この1年間、宇佐病院の5S活動は1病棟・2病棟・3病棟・4病棟・5病棟・外来・薬局・OT・デイケア・栄養課・事務所の計11部署で構成し行いました。各部署とも「転倒防止」「誤薬防止」「入浴方法の改善」「外来患者様を待たせない工夫」など様々なテーマを決め活動しました。また他部署が他部署を巡回し、良い点や問題点を指摘し合うなど切磋琢磨してきました。他にも5S活動を積極的に実施している宇佐市の「介護老人保健施設 和光園」の視察をさせてもらい、5S活動をどのように業務に取り込んでいるかなどの研修も実施しました。

発表会当日、全11部署が1年間の活動を10分間ずつ発表し、11名の職員と新竹事務長・看護部長・

西口院長、そして5Sアドバイザー2名の計16名の方に審査をしてもらい表彰を行いました。どの部署とも1年間大変な思いをしながら行ったことが伺える発表会であり、本当に素晴らしい内容であったと自負しております。

第3クール終了後、職員からは「やって良かった」「業務がやりやすくなった」「本当にきつかった」「こんなにキツイのいつまでやるの？」など様々な意見や正直な感想が挙がってきました。今回で第3クールは終了ですが、現在は5S活動第4クールの活動内容を5S委員会で検討しており、「もっと接遇面の改善をしてはどうか？」「患者様にアンケートをとってはどうか？」など話し合っています。

これからも宇佐病院が地域に貢献できる職場になっていけるよう、5S活動を継続していきたいと思います。
(5S活動事務局)



心肺蘇生研修(院内研修)

平成30年11月21日、当院にて田北医師による「一時救命処置」の講義があり、各部門から50余名の参加者がありました。

講義後、マネキンを使い、実技として「心臓マッサージ」「AED」「人工呼吸」を行いました。

心肺蘇生が遅れると救命の可能性が1分毎に10%低下し、時間の経過とともに助かる可能性が失われていきますので、今回の研修で迅速な心肺蘇生がいかに重要であるか再認識させられました。

そして、実践の中では、緊急事態であっても落ち着いた状態で慌てず、正確に手順を踏むことの大切さを学びました。

基本手順としては、意識(反応)の確認→人を集める→気道確保→肋骨圧迫(心臓マッサージ)の順で行うこととしており、今回、夜間の発生という設定で実演してもらい参考とさせていただきました。



実技ではチームに分かれ、5体のマネキンを使い、心臓マッサージ、AEDの使用訓練として、心臓マッ

サージの圧迫部位、両手で力を加える部位、力の伝わりやすい姿勢の確認を行いました。AEDの使用はガイドランスに従って実施すればできるとはわかりつつ、日常的に使用しているわけではないので不安がつきまといます。今回のような研修で使用方法を確認することで不安をなくし、より迅速に取り扱える自信を深めることができました。

参加者からは、命の大切さや、いつ、どこで起きるかわからない緊急事態に備えることができたこと、救える命を確実に救いたいという想いや使命感を再認識することができたとの声が上がりました。



大分県全域で開催された障害者芸術祭とのコラボも含め、平成30年10月26日～11月7日まで八幡宮の総本山である宇佐神宮にて、teamLabによる境内のライトアップイベントが行われました。神秘的なBGMに合わせて幻想的に光の色が変わり、子供から大人まで楽しみ、日を追うごとに大盛況となり、入場制限がかかる日もありました。



外来診療のご案内

平成31年1月1日現在

診療科	時間帯		月	火	水	木	金	土
精神科	午	初診	森田 内北	西筑 口波	西森 口内川	西山 口下	西筑 口波 田北 森(第1金以外)	(一部再診のみ)
		再診	西森 口内北	西筑 口波北	西森 口内川	西山 口内北	西筑 口波北 田北 森(第1金以外)	
	午後	再診	森田 内波	西筑 口波北 寺尾教授(月2回)	西森 口内川	—	—	
心療内科	午前	初診・再診	小関	—	小関	—	小関	—
	午後	再診	—	—	—	—	—	—

■受付・診療時間

午前／受付 8:30～11:00 診療 9:00～12:00
午後／受付13:00～16:00 診療13:30～17:00

■休診日

木曜日午後・金曜日午後・土曜日・日曜日・祝祭日
※心療内科の休診日は別

■毎月2回、火曜日(午後)に大分大学医学部の寺尾教授による診察があります(週末定)。詳細につきましては、受付窓口または外来担当者・相談員にお尋ねください。

編集後記

寒さが厳しくなり、地域によってはインフルエンザが流行しています。手洗い、うがい、十分な睡眠など、自分でできる予防を心がけることができたらと思います。そして、しっかり食べる事が大事ですので、鍋やカキフライなど冬の味覚で力をつけたいと思います。



患者様、一人ひとりに最適な医療・ケアを目指します。

医療法人 起愛会 宇佐病院

診療科目／精神科・心療内科・内科

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐1655
TEL 0978-37-0485(代) FAX 0978-37-0256
<http://www.usa-psy.com/>
E-mail:info@usa-psy.com

宇佐病院へのアクセス

- バスをご利用の方は「神宮前バス停」下車が便利です。
- 宇佐駅より神宮前バス停まで約10分、神宮前バス停より徒歩約5分

